



ごあいさつ



保護者の皆さま、こんにちは。

今年度、東中で研究主任を務めます齋藤貴弘と申します。研究主任とは、学校全体の授業改善や生徒の学力向上を目指した授業づくりを担当する役職です。今年度は、「東中まなび通信」と題し、保護者の皆さま向けに東中の取組や各教科の授業の様子を発信していこうと考えました。生徒がこれから求められる学力を身につけていくには、保護者の皆さまのご協力も必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

学習オリエンテーションを行いました

～家庭学習は「自学」に。新たにプランニングタイムを導入します。～

4月9日、全校生徒に向けて、テレビ放送で学習オリエンテーションを行いました。これからの時代に求められる力は何か、今年度の東中の学習で特に大切にしたいことなどについて話をしました。その中でも特に、今年度から「自学(家庭学習で取り組み内容や量を自分で考えたり選択したりする学習)」に変更する家庭学習や新たに行う「プランニングタイム」の取り組み方や考え方の説明に時間をかけました。このような新たな取組を行う理由についてお話しします。

突然ですが、保護者の皆さまに学習オリエンテーションで出題したクイズを考えていただこうと思います。右のスライドにある問題の答えについて考えてみてください。答えは、……「全て」です！そっくりそのまま実現しているわけではありませんが、スライドにあるドラえものの道具と同じ機能を持つツールが、現在すでに開発されています。例えば、ほんやくコンニャク。これは、様々な自動翻訳端末

という形で実現しています。つまり、私たち大人が子供の時に漫画の世界で見ていたことが実現しているのです。「こんな無理でしょ」と思っていたことの多くがすでに実現しているということです。これからもっとたくさんものが開発されるでしょう。このように、未来は予測不能なのです。加えて、未来は曖昧で不確実なものと言われるようになりました。

そこで求められるのが「創造性」です。これからの社会を生き抜くためには、自分にとって、社会にとって何が必要になるかを考えて、それを実現させていく必要があります。「創造性」の対義語は「模倣」です。まさに私たちが子どもの時に受けてきた教育です。先生の指示をよく聞き、その通りに実行することが高い評価を受けてきました。これからの時代では、それだけでは足りないということです。このような時代の変化や長野市の目指す教育、東中生の思いを改めて見つめ直し、次の理由で家庭学習を自学に変更することにしました。

【家庭学習を「自学」にした理由】

- ・未来を生きる東中生にとって必要なのは、「創造性」を身につける学習だから
- ・長野市の目指す「自学自習の資質能力の伸長」を実現するため
- ・生徒から「自分に合った学び方を身につけたい」「学び方も教えて欲しい」という声があったため

第3問

ドラえものの道具のうち、実現した道具は次のうちどれでしょう？

- A いたわりロボット
(元気がないときに励ましてくれる)
- B 観光ビジョン
(観光したい場所の景色を映し出してくれる)
- C そっくり銅像キット
(銅像にしたいものの写真を撮ると像をつくってくれる)
- D ほんやくコンニャク
(これを食べるとどんな言語も通じるようになる)



生徒の自主的な学びをサポートしていきますが、家庭学習の全てを生徒に任せるわけではありません。各教科から、生徒に身につけてほしい内容の学習課題は、必要に応じて出していきます。「創造性」の対義語が「模倣」と申し上げましたが、「模倣」型の学習を否定しているわけではありません。「創造性」を身につけるためには、ある程度「模倣」する必要があると考えています。私たちの考えは、「模倣のみでは足りない」ということです。生徒が自ら学習内容を考えたり選択したりする学習と、教科で指定した内容に取り組む学習をバランスよく実践しながら、東中生の学力向上に努めたいと思います。

最後に、東中生の「自学」をサポートするために、「自学の手引き」を作成して配布しました。学校ホームページに掲載し、別途メールでも皆様に配信します。ぜひご覧いただき、お子様の学習を見守っていただければと思います。東中にとって新たな取り組みになります。生徒の様子を見守り、より良い学びになるよう改善を繰り返しながら進めていきたいと思っています。

【学習オリエンテーション感想】

今回のお話を聞いて思ったことが3つあります。1つ目は受験勉強になっていいなという気持ちです。2つ目は自分で目標を立て達成していくという達成感がいいと思いました。3つ目は出来ることが増えることで授業も楽しくなると思います。なのでこれから少しずつ頑張る慣れていきたいです。

プランニングタイムを活用して家庭学習がしっかり行えるようにしたいです。そして、アウトプットの学習の中で活用し定着力がUPできるようにしたいです。今日もらった『自学の手引き』のなかの学習方法にあった作図したり、間違えた問題をしっかり理解したりしたいです。